

ふるさと水と土基金の活動について (中山間ふるさと・水と土保全対策事業)

県の基金事業

事業の要旨

中山間地域を中心として、土地改良施設やこれと一体的に保全する事が必要な農地の有する多面的機能の良好な発揮と地域住民活動の活性化を図るため、人材の育成、施設の活用と保全整備等の促進に対する支援を行います。

事業の対象地域

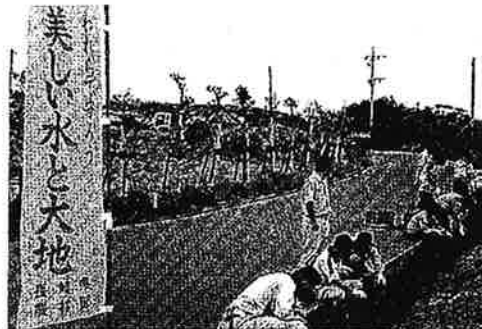
中山間地域(過疎地域、離島振興地域、半島振興地域、特定農山村地域、振興山村地域のいずれかの地域が位置する市町村)又は、これらの市町村と一体的に事業推進する事が効果的な地域を対象とします。

【基金の造成】

長崎県では、平成5年より基金を積み立て、その運用益により各種事業を実施しています。

- ①中山間基金 10億円
- ②棚田基金 6億円
- 計 16億円

運用益は平成17年度までは低利率でしたが、昨年度から利率が上昇しており、年間900万円程度



平成19年度 活動事例

- 調査研究事業 : アンケート調査
- 研修事業 : 全国研修会へ指導員の派遣
県内研修会の開催
- 推進事業 : 地域住民活動の支援(花植、生き物調査、都市住民との交流活動(イベント)等)
情報誌の購入
写真パネルの購入
写真コンテストのちらし、ポスター作成
- 保全ネットワーク推進事業: 中山間・棚田地域PRビデオ作成
中山間・棚田地域PRパンフレット作成
- 保全活動推進事業 : 全国研修会へ指導員の派遣
- 保全活動支援事業

「長崎県中山間ふるさと委員会」

県農林行政機関部局の代表者より構成し、事業計画等の決定を行います。

助言

「中山間地域等直接支払制度審査委員会」

県内の有識者より構成され、本事業の推進について、幅広い観点から検討・助言を行います。

長崎県中山間ふるさと活性化基金による県関係者の活動実績

番号	管内名	活動日	市町名	旧市町村名	活動場所	主催	活動参加者	県関係参加者	本庁の参加	イベント内容	イベントでの活動計画(具体的に)
1	本庁 島原	7月10日	南島原市	南有馬町	谷水棚田	谷水集落	棚田百選地区の関係集 落住民及び市町担当者	本庁3名 島原2名	7/10参加	第6回長崎県内棚田サミット(104名) ・意見交換会 ・現地視察 ・小学校による棚田研究発表	意見交換会へ行政機関の立場として参加。
2	本庁 県央 島原	8/23~25	栃木県 茂木町	栃木県 茂木町	ツイン リンクル 茂木	第13回 全国棚田サミット実行 委員会 (長崎県構成員)	長崎市(市長他) 雲仙市(市長他) 大中尾棚田保全組合 岳プロジェクト21 総計36名	本庁3名 県央1名 島原1名	8/23~25 参加	第13回全国棚田(千枚田)サミット (1,103名)	会場入口に2市と共同でPRブースを設置し、次 年度開催地のPR活動を行う。県としては、プレ ミアム長崎のポスターの掲示と長崎県観光ガイド ブック700部を来場者へ配布。
3	本庁	2/5~6	東京都	東京都	産業貿易 センター	全国棚田連絡協議会	協議会理事、幹事等	本庁1名	2/5~6 参加	幹事会、理事会、農林水産省・国会議員への要 望、基調講演講師への挨拶	中山間地域等直接支払制度の制度延長等の要望
4	本庁	通年	県内対象	県内対象	県内対象	長崎県	番号7、9イベント及 び稲刈り 番号12の宮中畝穀米 稲刈り	本庁:発注者と して企画・立案 に参画 島原:1名	発注者として 企画・立案 に参画	PRビデオ作成 番号7、9イベント及び稲刈り 番号12の宮中畝穀米稲刈り	中山間・棚田地域活性化PRビデオ作成の業務委 託により撮影したものを活用して 当日・翌日のニュース等で放映(NCC) 鬼木棚田を「未来に残したい長崎百景 第44 景」として放映。(NCC)
5	本庁 県央	11月2日	長崎市	外海町	市内ホテル	棚田オーナー会	棚田保全組合 棚田オーナー 長崎市	本庁1名 県央1名	11/2参加	棚田オーナーと大中尾棚田保全組合による棚田 オーナー制に関する意見交換(50名程度)	意見交換会へ行政機関の立場として参加。
6	本庁	11/21~ 22	県内対象	県内対象	諫早市 国立諫早青 少年自然の家	長崎県	長崎県ふるさと・水と 土指導員	本庁3名 地方機関10名	11/21~ 22 参加	長崎県ふるさと・水と土指導員研修会 及び認証式(26名) 講師:くろこま高原自然学校 校長 佐々木氏	指導員による活動報告及び意見交換会 講師による基調講演の企画、開催準備等
7	県央	通年	長崎市	外海町	大中尾棚田	大中尾棚田保全組合	棚田保全組合 棚田オーナー 長崎市	延べ5名	10/6の他 2回参加	集落の任意組織「大中尾棚田保全組合」が主催 する田のオーナー制度会議(30名)や案山子 コンテスト(200人)、彼岸花植栽(30 人)、火祭り(200人)等への参画	①彼岸花等の植栽活動の支援。 ②案山子コンテスト時にPRブースの設置(写真 パネルの展示・アンケート調査の実施) ③火祭り、オーナー制度会議へ行政機関の立場で 参加
8	県央	通年	諫早市	高来町	諫早市 高来町	高来町ツーリズム 協議会	ツーリズム協議会 地域住民	3名程度	-	①黒米の田植え・稲刈り体験 ②そば打ち体験	①イベントでの各種PR活動(ピラの配布等)
9	県北	9月23日	波佐見町	波佐見町 鬼木郷	波佐見町 鬼木郷	鬼木棚田協議会	棚田協議会 地元生産者 波佐見町	5名程度	9/23参加	棚田感謝祭、枝豆収穫祭、棚田ウォーク、案山 子コンテスト(6000人程度)	実行委員としての参加、PRブースの設置、イベ ントの開催、直売所へのPRチラシの配布
10	県北	9月23日	松浦市	福島町	松浦市 福島町土谷	土谷棚田保存会	棚田保存会、松浦市、 観光協会等	5名程度	9/23参加	棚田感謝祭、火祭りショー (2000人程度)	実行委員としての参加、PRブースの設置、イベ ントの開催、直売所へのPRチラシの配布
11	県北	10月28日	川棚町	川棚町	日向棚田	木場棚田だんだんまつ り実行委員会	木場郷住民、川棚町	5名程度	10/28参加	日本の棚田百選の認定を受けた「日向の棚田」 を中心として祭りを開催し、都市住民との交流 と棚田景観の保全を図る。(500人程度)	実行委員としての参加、PRブースの設置、イベ ントの開催、直売所へのPRチラシの配布
12	島原	11月4日	雲仙市	千々石町	日本の棚田 百選の地 「清水棚 田」周辺	岳棚田プロジェクト 21	プロジェクト21構成員 上岳自治会 下岳自治会 雲仙市	6名程度	11/4参加	棚田収穫感謝祭(500人程度)	事業PRパネル展示、体験指導補助等
13	島原	2月18日	管内	管内	雲仙市内	島原振興局農林部土地 改良課	島原振興局管内「ふる さと水と土指導員」	2名程度	-	島原振興局管内ふるさと水と土指導員研修会 (10名程度)	指導員同士、指導員と行政機関の情報交換
14	県北	通年	平戸市	田平町	東萩田地区	おぎた田んぼの学校	萩田集落住民	5名程度	-	農作業体験、菜の花祭準備等(250名)	指導・助言の立場として活動に参画 菜の花祭りは20年4月、H19年度は作付け等 の準備
15	対馬	3月8日	対馬市	美津島町	太田浦地区	花で島おこし	NPO法人「対馬の花で 島おこし」	2名	-	遊歩道沿いへの花の植栽(約20名)	遊歩道沿いに地域住民と協働して花を植栽

平成19年度ふるさと・水と土指導員一覧表 (平成19年11月認定)

氏名	生年月日	性別	住 所	職 業	特 記 事 項	備考
なげらとむつひ 竹本久一 第1号	昭和14年 2月28日	男	長崎県長崎市神浦上大中尾727番地 TEL0959-24-0533	農業	平成17年まで外海町役場 助役 大中尾棚田保全組合の会計役として棚田 保全や景観形成活動以外にもグリーンツーリズム の推進にあたって中核的な役割を果たし ている。また棚田オーナー制や案山子コ ンテスト、フォトコンテストの開催など 地域活性化の活動を続けている。	
おかだまこと 岡田 真 第2号	昭和27年 12月8日	男	長崎県平戸市田平町萩田免385 TEL 090-2504-2449	自営業	東萩田水利組合 組合長 H16.12～国営田平土地改良区理事 H18.4～おぎた田んぼの学校 代表 H18.4～農地・水・環境保全向上対策モ デル地区「SUN 萩田」の会長 国営東萩田工区菜の花まつりなど地域の 活性化のリーダーとして活躍されている。 また、田んぼの学校を開設され、地域の 子供たちと農作業を通じて環境を守る活 動に取り組んでいる。	
まかちとけんご 坂本健吾 第3号	昭和24年 1月26日	男	長崎県東彼杵郡波佐見町稗木場郷 855-3 TEL0956-85-6887	農業	昭和43年4月～平成16年3月 波佐見町職員 平成2年4月から波佐見・緑と水を考え る会事務局長 「ウォーキング・波佐見の川」「野道ウォ ーキング」「波佐見の川・大探検」「ホタ ルの生息調査」「ホタルマップ作成」「水 生生物による水質調査」「後援会」等の活 動をリーダーとして実践している。 平成13年度「第3回田んぼの学校企画 コンテスト」優秀賞受賞	
いわきよしのぶ 岩崎義信 第4号	昭和20年 2月5日	男	長崎県東彼杵郡波佐見町鬼木郷246番 地 TEL0956-85-2098	農業	平成3年～4年 自治公民館長 平成8年～10年 自治会長 平成12年～鬼木棚田協議会会長 鬼木棚田まつり実行委員長 平成12年 長崎県棚田サミット発起人 地域住民活動に尽力され、地域のリーダ ーとして活躍されている。	
いわしたたけみ 岩下忠行 第5号	昭和11年 12月18日	男	長崎県雲仙市小浜町北野3043-3 TEL0957-74-5242	無職	昭和33年～平成7年小浜町役場 平成7年～平成9年小浜町農業委員会事 務局長 退職後は、にがうりの栽培等、地域に密 着した活動に従事 平成19年より、廃校となった小田山分校 を利用した活動に取り組まれるなど地域 のリーダーとして活躍されている。	
まつかわたし 松川 正 第6号	昭和29年 1月21日	男	長崎県南島原市西有家町長野3645 TEL0957-82-0437	農業	小学校PTA会長、消防団分団長、連合育 成会長、町内連合子供会、西有家町連合 青年団団長等を歴任 現在、郷土芸能保存会役員、JA 島原雲仙 みかん部会会長、長崎県指導農業士 現在、認定農業者グループの中で指導 的立場として活躍されている	
ほんだとしひで 本多利任 第7号	昭和37年 11月17日	男	長崎県南島原市西有家町龍石2955番 地 TEL0957-82-1653	農業	平成3年～10年 長崎県育成農業経営士 平成8年～認定農業者 平成19年4月～尾上土地改良区副理事長 消防団、PTA、ボランティア活動を通じ 積極的に地域へ貢献されている。	
ほうらいまいこ 宝来榮子 第8号	昭和15年 9月8日	女	長崎県壱岐市石田町筒城西触632番地 TEL0920-44-5587	農業 民宿経営	壱岐郡農業協同組合婦人部長、壱岐郡観 光協会婦人部長、石田町商工会婦人部副 部長を歴任 平成10年8月～ グリーンツーリズムマイスター グリーンツーリズムインストラクター 昭和50年より民宿業を開業され、壱岐で 収穫できる産物を主体とした料理により 自然の豊かさをPRされている。大阪方 面の修学旅行団も受け入れ、農業体験等 提供されている。平成7年には農林漁家 体験民宿登録をされ、農業や自然の大切 さを教えるなど幅広い活動をされている。	
第9号						

平成19年度ふるさと・水と土指導委員一覧表

(平成18年11月認定)

氏名	生年月日	性別	住所	職業	特記事項	備考
いりぐち みさお 入口 操 第10号	昭和15年 11月24日	男	西海市大瀬戸町多比良外郷 2556番地1 TEL0959-22-1292	無職	～平成14年3月 柳地区壮年会会長 平成12年4月～ 柳地区駐在区長 多比良地区公民館 柳分館長 ～現在 柳60会会員(60歳代で組 織する地域の会) 平成16～ ふるさと水と土指導員	
つじかわとよこ 辻川 豊子 第11号	昭和33年 1月13日	女	西海市西彼町下岳郷665番地2 TEL0959-27-1583	農業	西彼町下岳地区の農道沿いの花木植栽 等に参加。 平成12～ ふるさと水と土指導員	
そのだとしお 園田 敏雄 第12号	昭和27年 4月22日	男	西海市大瀬戸町多比良内郷 1049番地2 TEL 0959-22-1141	会社員	多比良地区の集落活動を積極的に実施	
まつながたかのり 松永 孝典 第13号	昭和25年 6月1日	男	諫早市高来町黒崎名322-2 TEL0957-32-2901	農業	高来町ツーリズム協議会 事務局長 グリーンツーリズム活動の企画運営 平成16～ふるさと水と土指導員	
てつやせいし 鉄屋 征支 第14号	昭和16年 5月22日	男	諫早市高来町神津倉名287番地 TEL0957-32-2941	農業	高来町ツーリズム協議会 理事 グリーンツーリズム活動の企画運営 平成16～ふるさと水と土指導員	
さだ おまひ 佐田 脩 第15号	昭和16年 8月6日	男	諫早市飯盛町佐田名508番地2 TEL0957-48-0248	無職	経済課長 平成5年度～平成8年度 平成14～ふるさと水と土指導員 平成15.4～17.2 佐田名区長 平成17.3～ 佐田自治会長	
まつおだじ 松尾 忠二 第16号	昭和5年 3月10日	男	東彼杵郡川棚町木場郷1085番地 TEL 0956-82-4886	農林業	東彼杵郡森林組合作業班として水源保 安林の育林間伐作業と自作農林業に2 0年 木場地区地区共有林組合長 木場地区浮立保存会会長 木場地区棚田組合参与 平成16～ ふるさと水と土指導員	
しほかわのぶよし 渋川 信義 第17号	昭和31年 4月20日	男	東彼杵郡川棚町木場郷1465番地 TEL 0956-82-4884	農業	土木建設関係 7年間 農業従事 10年間 中山間保全営農活動 4年間 平成16～ ふるさと水と土指導員	
やまもとてつお 山本 哲郎 第18号	昭和23年 6月11日	男	雲仙市千々石町庚3687番地 TEL 0957-37-2593	農業	地域活性化のための組織設立に参画 岳棚田プロジェクト21代表 ちぢわ地区まちづくり研究会委員 平成16～ ふるさと水と土指導員 景観保全の整備参加 ワークショップに参加 農業体験講師 地域間の交流づくり企画・指導	
いしばしひろし 石橋 博 第19号	昭和22年 1月18日	男	南島原市布津町丙2493番地 TEL 0957-72-4792	建設業	平成13年12月～17年3月 布津北部土地改良区副理事長 平成17年4月～ 理事長 平成17.7～18.3 布津町農業委員	
たなかひでと 田中 英人 第20号	昭和38年 9月13日	男	五島市吉田町2354番地 TEL 0959-72-6711	サービ ス業(鬼岳 四季の里)	そば打ち体験教室 さつまいも植え、収穫体験教室 アスパラ収穫体験教室 カンコロ餅作り体験教室 梅油作り体験教室 さつまいも料理教室 平成16年～ ふるさと水と土指導員	
しんぐままさし 神宮 正芳 第21号	昭和20年 4月15日	男	対馬市上県町佐護南里1550番地2 TEL 0920-84-5032	農林業	平成10年 認定農業者に認定 平成13年 島外向け野菜部会立ち上げ 平成15年 エコファーマーに認定 平成17年 農泊体験者受け入れ	
計	今回更新 全体	8名 20名				



第14回全国棚田【千枚田】サミット 事業計画（案）

開催テーマ：みんなで語ろう、棚田の未来

山肌に棚のように重なり、その曲線美を見せる四季折々の棚田景観の美しさは、日本の原風景として日本人の心に潤いと安らぎを与えてきました。しかし、その棚田は、経済効率重視や担い手の減少などにより、荒廃化が進み、今や存亡の危機に直面しています。

こうした背景の中で、多くの賛同者が集い、棚田を守り後世に残していこうとする動きが着実に大きな輪となって広がろうとしています。そこで、全国の棚田(千枚田)を有する市町村、棚田保全に取り組む団体・個人が一堂に会し、環境保全や生産の場としての水田、文化遺産としての棚田保全の意義や必要性をお互いに理解しあい、都市住民など多くの国民の理解と合意を得て、本格的な中山間地域の維持活性化につなげようと第14回全国棚田(千枚田)サミットを開催するものです。

開催日程

平成20年10月16日（木）

	時間	内容	会場
第1日目	[午前]	全国棚田(千枚田)連絡協議会理事会	アリーナかぶとがに
		全国棚田(千枚田)連絡協議会総会	アリーナかぶとがに
	[午後]	開会式	アリーナかぶとがに
		基調講演または、基調報告	アリーナかぶとがに
		大中尾棚田見学会	大中尾棚田

平成20年10月17日（金）

	時間	内容	会場
第2日目	[午前]	千々石の棚田(清水棚田)見学会	千々石の棚田
	[午後]	分科会(5分科会)	雲仙の各会場
		首長会議	雲仙の会場
	[夜]	全体交流会	雲仙メモリアルホール

平成20年10月18日（土）

	時間	内容	会場
第3日目	[午前]	分科会発表	雲仙メモリアルホール
		共同宣言	雲仙メモリアルホール
		次期開催地挨拶	雲仙メモリアルホール
		閉会式	雲仙メモリアルホール
	[午後]	市内視察(エクスカーション)	各視察地

平成19年度 中山間ふるさと活性化基金 実績報告 (参考)

中山間基金

項目	事業計画		備考	
	事業計画	支出予定		
調査研究事業	アンケート調査費(印刷・通信費)	5,000	共催事業イベント参加者対象 市町基金担当者対象	
0	小計	5,000		
研修事業	農村環境技術研修(生態系・基礎コース)旅費・参加費 (指導員5名)	453,480	東京国立オリンピック記念青 少年センター	
	県内研修会旅費 (指導員12名)	110,710	国立諫早青少年自然の家	
	県内研修会講師 旅費・講師料(1名)	150,450		
	消耗品	3,000	コピー代等	
461,000	小計	717,640		
地域活動支援	指導員保険料(20名分)	65,000		
	100選・大中尾地区(長崎市)彼岸花植栽	240,000		
	田んぼの学校:東荻田地区(平戸市) 生き物調査・菜の花祭り等	300,000		
	100選:鬼木地区(波佐見町)棚田祭り	300,000		
	100選:木場地区(川棚町)だんだん祭り	300,000		
	100選:土谷地区(松浦市)火祭り	300,000		
	100選:岳地区(雲仙市)棚田地域おこし	300,000		
	NPO:対馬地区(対馬市)花で島おこし	300,000		
	2,323,000	小計	2,105,000	
	普及啓発活動	(情報誌)		
新田舎人52~55号購入・配布		710,400		
・中山間・棚田地域PR写真パネル		156,366	地方機関の参加イベントに使用	
・中山間・棚田地域PR写真コンテスト(ポスター、チラシ) 通信費・連絡費		297,675	全国棚田サミットにも使用	
21,919			郵送料等	
1,230,000	小計	1,186,360		
支出予定計		4,014,000	4,014,000	
繰入金		1,406,744	1,406,744	
予算計		5,420,744	5,420,744	
4,014,000				

棚田基金

項目	事業計画		備考
	事業計画	支出予定	
広報活動	・中山間・棚田地域PRパンフレット	624,750	全国棚田サミットにも使用
	・中山間・棚田地域PRビデオ	1,365,000	
	消耗品	54,698	コピー代等
	0	小計	2,044,448
人材育成	農村環境技術研修(応用コース)旅費・参加料 (指導員1名)	125,472	静岡県富士宮市 田貫湖ふれあい塾
	田園自然再生手づくり塾研修会 旅費 (指導員2名)	230,080	宮城県栗原市・登米市 ナマズの学校水田
	1,313,000	小計	355,552
保全活動支援			
1,087,000	小計	0	
支出予定計		2,400,000	2,400,000
繰入金		840,522	840,522
予算計		3,240,522	3,240,522
2,400,000			
支出予定 合計		6,414,000	6,414,000
繰入金 合計		2,247,266	2,247,266
予 算 合計		8,661,266	8,661,266
6,414,000			

平成20年度 中山間ふるさと活性化基金 事業計画案 (参考)

中山間基金

項目	事業計画案		備考
	事業計画	支出予定	
調査研究事業			
5,000	小計	0	
研修事業	農村環境技術研修(生態系・基礎コース)旅費・参加費 (指導員5名)	350,000	東京国立オリンピック記念青少年センター
	県内研修会旅費 (指導員16名)	150,000	国立諫早青少年自然の家
	県内研修会講師 旅費・講師料(1名)	160,000	
	消耗品		コピー代等
717,640	小計	660,000	
地域活動支援	指導員保険料(21名分)	79,800	
	モデル支援事業	2,300,000	
	積立額	468,000	
		700	郵送料等
2,105,000	小計	2,848,500	
普及啓発活動	(情報誌)		
	新田舎人56~59号購入・配布	750,000	
	フォトコンテスト写真パネル代	100,000	
	フォトコンテスト広告代	300,000	
	フォトコンテスト賞金	60,000	
	全国棚田サミット負担金	1,303,500	
1,186,360	小計	2,513,500	
支出予定計		6,022,000	
4,014,000			
予算書		6,022,000	

棚田基金

項目	事業計画案		備考
	事業計画	支出予定	
広報活動	全国棚田サミット負担金	2,696,500	
2,044,448	小計	2,696,500	
人材育成	農村環境技術研修(応用コース)旅費・参加料 (指導員3名)	403,500	静岡県富士宮市 田貫湖ふれあい塾
	田園自然再生手づくり塾研修会 旅費 (指導員4名)	500,000	未定
	355,552	小計	903,500
保全活動支援			
0	小計	0	
支出予定計		3,600,000	
2,400,000			
予算書		3,600,000	
支出予定 合計		9,622,000	
予算書 合計		9,622,000	
6,414,000			